



間伐・間伐材利用コンクール レポート

日本の森林を健全に育て、国土の保全や水源のかん養、地球温暖化防止など、森林の多面的な役割を発揮させるために、間伐は欠かせない作業です。間伐推進中央協議会（森林・林業に関する17団体で構成）では、間伐の実施及び間伐材の利用にかかわる斬新かつ積極的な取組の普及を図るため、平成12年度から「間伐・間伐材利用コンクール」を実施しています。

コンクールは、林業事業体における間伐推進や効果的な間伐実施などの取組を対象とした「林業事業体による森づくり部門」、森林ボランティア団体などにおける間伐推進や地域活動など、社会的効果の高い取組を対象とした「森林ボランティア団体等による森づくり部門」、建築や土木、家具・内装材などの間伐材を利用した製品や、間伐材製品の利用を通して間伐推進を支援する活動を対象とした「暮らしに役立つ間伐材利用部門」の三つの部門に分かれています。平成20年度の応募総数は130件。9月30日に同コンクール審査委員会が開催され、本年度の受賞者が決定しました。今回の特集では受賞した取組の内容、製品を紹介します。

受賞団体・企業一覧

「林業事業体による森づくり」部門

- 間伐推進中央協議会会長賞
夢の森つやま協同組合（宮城県）
- 全国森林組合連合会会長賞
美馬森林組合（徳島県）

「森林ボランティア団体等による森づくり」部門

- 林野庁長官賞
特定非営利活動法人森づくりS川根・NPO（静岡県）
- 間伐推進中央協議会会長賞
千年の森創造会議（和歌山県）
- 全国林業改良普及協会会長賞
みどりのまちづくりグループ癒しの森づくりの会（愛知県）

「暮らしに役立つ間伐材利用」部門

- 林野庁長官賞
家具製作所 kiiro（長崎県）
- 間伐推進中央協議会会長賞
会津産木材供給連絡会（福島県）
- 全国木材組合連合会会長賞
有限会社エム工房（和歌山県）
- 全国森林組合連合会会長賞
光葉スチール株式会社（長野県）
- 審査員奨励賞
愛媛県森林組合連合会木材加工センター（愛媛県）
- 審査員奨励賞
特定非営利活動法人 21 世紀の森林づくり（福岡県）



林野庁長官賞を受ける特定非営利活動法人森づくりS川根・NPOの代表者



会場では「間伐・間伐材利用コンクール」で受賞した企業・団体がパネルなどで取組を紹介

トピックス

「森林整備シンポジウム2008 in 福島」にて授賞式を開催！

一〇月一六日、福島県会津若松市において「森林整備シンポジウム2008 in 福島」が開催され、全国から森林行政の担当者や林業・木材産業関係者、NPO団体など約二五〇名が集まりました。シンポジウムでは福島県における間伐・間伐材利用の事例発表や岩手大学農学部

教授・岡田秀二氏による講演「森林整備新時代の論理と方法」などが行われ、森林づくりの気運を高めるよい機会となりました。また、「間伐・間伐材利用コンクール」の授賞式も開催され、各賞を受賞した企業・団体に表彰状と間伐材で作られた記念品が贈呈されました。